



令和 5 年 9 月 29 日

脱炭素化に向けた「アジア低炭素国際会議（ICLCA 2023）」が 10月17、18日に岡山コンベンションセンターにて開催

◆発表のポイント

- ・脱炭素化への関心が高まる中、岡山大学はアジア低炭素国際会議（ICLCA 2023）を岡山市に誘致しました。
- ・日本初となる第9回を10月17、18日岡山コンベンションホールで開催致します。10月17日の特別イベント「シティフォーラム」（参加無料）では日本とマレーシアの環境先進都市から脱炭素化への取組みが互いに紹介されます。

・脱炭素化への関心が高まる中、岡山大学が主となりアジア低炭素国際会議（ICLCA 2023: International Conference of Low Carbon Asia）を岡山市に誘致しました。ICLCA は特定の学会を持たず、アジア各国をまわって開催する国際会議で、地球温暖化に関わるアジア研究者に発表の場を提供し、研究レベルを高めることを目的としています。この度、日本初となる第9回を10月17日（火）、18日（水）に岡山コンベンションセンターで開催することになりました。新型コロナ対策でこの2年間はオンライン開催でしたので、今回の現地開催では国内外の研究者が対面で活発に意見交換することが期待されています。

・目玉企画は、10月17日（火）に（公益財団法人）地球環境戦略研究機関（IGES）と共催して行う特別イベント「シティフォーラム（City Forum）」です。学・官が脱炭素化に関する取り組みについて情報共有し、意見交換することを目的としています。岡山大学とマレーシア工科大学からは現在進行中の脱炭素プロジェクトを、日本とマレーシアの環境先進都市からは現在取り組んでいる脱炭素化対策や計画、そしてユース（学生）からの地球温暖化対策に対する意見などが発表される予定です。この特別イベントは参加費無料であり、研究者以外の方々にもご参加いただきたいです。

アジア低炭素国際会議の現地ホストとして準備を進めています。当会議は新型コロナ禍のために2年間オンライン開催が続き、やっと現地開催となりました。これまでに日本での開催が要望されてきて、それを岡山で実現できることを嬉しく思います。目玉として行政・大学・市民と一緒に聴き、考える「シティフォーラム」を企画しました。フォーラムの様子は、今年11月にドバイで開催される COP28 において、IGES のサイドイベントで紹介することになっています。脱炭素化の会議が地元で開催されることをきっかけに、脱炭素化の関心が高まることを期待いたします。



藤原健史教授



PRESS RELEASE

■発表内容

ICLCA2023 の開催スケジュールを別紙に添付します。「シティフォーラム」のみ参加者のスケジュール表[資料 1]を添付しています)

(1) ICLCA について

低炭素アジア国際会議 ICLCA (International Conference on Low Carbon Asia) は、都市の低炭素化(現在で言えば脱炭素化)の研究発表がまだ少なかった約 10 年前に、アジアの研究者に研究発表の場を提供することを目的に始めました。特定の学会と関連せず、地球温暖化に関する幅広いテーマで研究が発表されてきました。開催地がアジア諸国をめぐり、今回の第 9 回で初めて日本で開催されます。この 2 年間はオンラインでの開催でしたが、今年は岡山コンベンションセンターにおいて対面での開催となります。岡山大学は立命館大学の協力を得て開催ホストを務めます。これまでに 200 件近い研究投稿(アブストラクト)を集め、審査によって発表件数が絞られているところです。毎年、アジア諸国の研究者が多いですが(マレーシア、ベトナム、中国、インドネシアなど)、ヨーロッパやアメリカからの発表者もいます。3~4 パラレルセッションで 2 日間、研究発表を行います。国内外からの 5 人の基調講演、企業展示、発表後の技術研修旅行(19 日)、ポストイベント(岡大キャンパスツアー、ワークショップ)などが予定されています。

(2) IGES について

公益財団法人)地球環境戦略研究機関(IGES)は、持続可能な開発のための革新的な政策手法の開発及び環境対策の戦略づくりのための政策的・実践的研究(戦略研究)を行なう組織です。その業務の一つに低炭素アジア研究ネットワークの開催があります。このネットワークは、アジア、特に ASEAN 諸国を中心に、各国において研究者コミュニティを主体とした温暖化対策の計画作り・戦略作りを支援するとともに、知識共有・情報交換の機会を提供することにより、地域協力に基づいたアジア地域の研究能力を高めていくことを目指しています。ICLCA が研究者による研究発表であるのに対し、自治体と研究者をつなぎ、地域の脱炭素の計画作りや戦略作りを支援するとともに、他の地域とのネットワークを構築します。本会議の「シティフォーラム」はこの低炭素アジア研究ネットワークの活動の一つとして実施されます。

(3) シティフォーラムについて

※このイベントは参加無料です。広く地球温暖化の問題に関心のある行政、研究機関、市民の方々のご参加をお待ちしております

ICLCA2023 の初日に開催される「シティフォーラム」は、地球温暖化対策に関するアジア都市間での情報共有と交流を深めるための公開イベントです。マレーシアのクアラルンプール、ペナン島、クチンの 3 都市の市長が来日し、各都市の脱炭素化に向けた取り組みについて発表します。日本からは、岡山市と真庭市の市長がそれぞれの取り組みについて発表する予定です。フォーラムの第二の目的は、行政と研究者との交流です。岡山大学からは地方自治体と共に取り組んでいるグリ



PRESS RELEASE

ーンイノベーションの紹介が、マレーシア工科大学からはマレーシアのカーボンニュートラル都市を目指した低炭素の解決策についての紹介があります。また、脱炭素化を若い人（ユース）の視点で話してもらうことを企画し、岡山大学3年生の学生さんに発表をお願いしています。会議の最後に、IGESのプログラムディレクター藤野氏が、フォーラムの議論をCOP28へのショートメッセージに集約します。そのショートメッセージは、11月のドバイで開催されるCOP28において、IGESのサイドイベントで紹介される予定です。

発表言語は英語ですが、自動同時通訳の訳文がプロジェクタに表示されますので、理解の助けになります。

<社会的な意義>

岡山で脱炭素化の国際会議が開催されることにより、

- ・参加者に脱炭素化の研究や開発に資する情報が提供される
- ・都市間で脱炭素化への取り組みの情報が共有され、対策について交流が生まれる
- ・学・官・民の間で脱炭素化技術についての協働が生まれる
- ・地元の市民や事業者に対し脱炭素化の意識が啓発される

などの効果が期待できます。

■開催情報

「シティフォーラム」：事前予約は必要ありません。（満席になり次第、受付を終了いたします）

■開催資金

ICLCA2023の岡山開催は、下記団体からの国際集会補助金で運営されます。

- （国立大学法人）岡山大学
- （公益財団法人）地球環境戦略研究機関（IGES）
- （公益財団法人）八雲環境科学振興財団
- （公益社団法人）岡山観光コンベンション協会

<お問い合わせ>

岡山大学 大学院環境生命自然科学研究科
附属低炭素・廃棄物循環研究センター
教授 藤原健史
(電話番号) 086-251-8994
(FAX) 086-251-8994



ICLCA2023 スケジュール

会場：岡山コンベンションセンター

10月16日（月）

時刻	行事	場所・備考
12:00-17:00	前日登録	登録受付(2F アトリウム)
14:30-	エクスカージョン1（日本文化に触れようー後楽園と表町の散策）	参加希望の登録者のみ

10月17日（火）

時刻	行事	場所・備考
8:30	当日登録	登録受付(3F ホワイエ)
9:00-	ICLCA オープニング ご挨拶 伊原木隆太 岡山県知事 那須保友 岡山大学学長 マレーシア工科大学学長 武内和彦 IGES 理事長 坂口芳輝 中国四国地方環境事務所長	3F コンベンションホール
9:20-	国際市長フォーラム(by IGES)	3F コンベンションホール
9:20-9:40	キーノートスピーチ： 1)阿部匡伸 岡山大上席学副学長 “Regional zero carbon initiatives through the synergistic approach of wooden architecture, forestry and DX” 2)Ho Chin Siong UTM 教授 “タイトル未定”	3F コンベンションホール
9:40-10:40	パネルディスカッション： 「脱炭素化に向けた地域の先進事例と 学術界への期待」 MC：島田幸司立命館大学教授 1)京都市 2)岡山市 3)真庭市 4)ジョホールバル市（マレーシア） 5)北クチン市（マレーシア） 6)ピントゥル市(マレーシア) 7)ユース（岡山大学3年生） COP28 に向けたショートメッセージと 閉会挨拶 IGES プログラムディレクター 藤野純一	3F コンベンションホール

10:40-11:00	集合写真	3F コンベンションホール
	ティーブレイク	3F ホワイエ
11:00-12:30	基調講演 1)Prof. Henrik Lund (デンマーク・Aalborg 大学) 2)Prof. Tan Sri Zakry (マレーシア) 3) 未定	
12:30-13:30	昼食	
13:30-17:30	パラレルセッション A1 (研究発表会)	3F コンベンションホール 3F 301 号室
	ティーブレイク	3F 302 号室
	パラレルセッション A2 (研究発表会)	4F 405 号室 4F 407 号室

10月18日(水)

時刻	行事	場所・備考
	基調講演 1)森口祐一理事 (国立環境研究所) 2) 未定 3) 未定	3F コンベンションホール
	ティーブレイク	3F ホワイエ
	パラレルセッション B (研究発表会)	3F コンベンションホール 3F 301 号室 3F 302 号室 4F 405 号室 4F 407 号室
	昼食	
	パラレルセッション C1 (研究発表会)	3F コンベンションホール 3F 301 号室
	ティーブレイク	3F 302 号室
		4F 405 号室 4F 407 号室
17:00-18:00	閉会式	3F コンベンションホール



岡山で開催する脱炭素化の国際研究集会

「アジア低炭素国際会議(ICLCA 2023)」のご案内と

公開イベント「シティフォーラム」へのお誘い

・脱炭素化への関心が高まる中、アジア低炭素国際会議(ICLCA 2023: International Conference of Low Carbon Asia)が10月17,18日に岡山コンベンションセンターで開催されます。

・ICLCAは特定の学会を持たず、アジア各国をまわって開催する国際会議で、地球温暖化に関わるアジア研究者に発表の場を提供し、研究レベルを高めることを目的として始められました。この度、岡山大学がホストとなり、日本初となる第9回を岡山で開催することになりました。コロナ対策で2年間オンライン開催でしたので、今回の現地開催では国内外の研究者が対面で活発に意見交換されることが期待されます。

・会議の目玉イベントとして、アジア都市の脱炭素化の取り組みを発表し情報共有する「**シティフォーラム**」を**10月17日に開催**します。日本からは、岡山市と真庭市の市長（または代理）が発表するとともに、マレーシアからクアラルンプール、ペナン島、クチンの市長が来日し、各自治体での取り組みを発表し、ディスカッションします。

・この「**シティフォーラム**」は公開イベントですので、**一般の方にも自由にご参加いただけます**。英語理解の助けとして、自動同時通訳画面がスクリーンに表示されますので、気軽にご参加ください。

・この国際会議をきっかけとして、脱炭素化対策への理解が深まり、地域の脱炭素化の計画や開発が進むことを期待しています。興味のある方はぜひご参加ください。

・国際会議そのものへの参加を希望される方は、ICLCA2023のホームページから参加登録できます（参加は有料）。 ホームページ：<https://iclcaconf.com/>

・「シティフォーラム」への参加を希望される方は、次のスケジュール表をご覧ください、当日にお越しください。参加は無料です。

シティフォーラム開催プログラム

日時：2023年10月17日（火）

会場：岡山コンベンションセンター

〒700-0024 岡山県岡山市北区駅元町14番1号（JR岡山駅西口より歩道橋を直進）

シティフォーラムは公開イベント（入場無料）です

シティフォーラムは ICLCA2023（アジア低炭素国際会議）の公開イベントとして開催されます。

参加受付で登録をお願いします。途中では入れませんので開会式からの参加をお願いします。（満席になり次第、受付を終了させていただきます）

10月17日

時間	イベント	場所
8:30-9:00	参加受付	3F ホワイエ
9:00-9:20	ICLCA 2030 開会式 伊原木隆太知事,岡山県 那須保友学長, 岡山大学 Ahmad Fauzi Ismail 学長, マレーシア工科大学 武内和彦理事長, IGES 坂口芳輝, 中国四国地方環境事務所	3F コンベンションホール
9:20-11:00	シティフォーラム- City councils' Representatives from Asian countries “Regional leading cases towards decarbonization and expectations for academia” キーノートスピーチ: 1)阿部匡伸上席副学長, 岡山大学 “Regional zero carbon initiatives through the synergistic approach of wooden architecture, forestry and Digital Transformation” 2)Ho Chin Siong 教授, マレーシア工科大学 “Low carbon solutions towards Carbon Neutral cities in Malaysia”	3F コンベンションホール
9:20-9:40		
9:40-11:00	シティフォーラムパネルディスカッション: 司会：島田幸司立命館大学教授 1)大森雅夫 岡山市長 2)太田昇 真庭市長 3) Datuk Sr. Hj.Kamarulzaman Bin Mat Salleh, マレーシア・クアラルンプール市長 4) Dato' Ir. Rajendran P. Anthony, マレーシア・ペナン島市長 5) Tuan Haji Hilmy Bin Haji Othman, マレーシア・クチン市長 6)布こころ, 岡山大学学部3年生 総括と COP28 へのショートメッセージ 司会: 藤野純一 IGES プログラムディレクター	3F コンベンションホール
11:00-11:15	グリーンインダストリー展示について	同上
11:15-11:25	集合写真	同上